



けやきだより

「よし、やるぞ！」 の気持ちをもって

校長 松浦 良昭



今年も校門の桜が満開となり、八十八名の新生を迎え、全校児童三八九名で平成二十九年度が始まった。

子供たちは学年が一つ上がり、体つきだけでなく、顔つきも少し大きくなったように見える。そんな子供たちに、始業式では、「新しい一年の始まりは、『よし、やるぞ』という気持ちが大切だ」と話した。この「よし、やるぞ」という気持ちには、「前向き」「挑戦」「意欲的」「自主的」といった気持ちがあるといってよい。したがって、この気持ちをもつと、元氣とやる気が出て、笑顔にもなるのである。そして、努力を続けていくと、できることが増え、自分の力を伸ばすことにつながる。

実際に各教室を見て回ると、どの学年のどの教室も、子供たちの真剣なまなざしが先生のところを集まっている。心地よい緊張感の中で、授業が進んでいることがわかる。また、六年生は、下級生の手本となつて全校を引っ張つていこうとする姿が、い

たるところに見られる。中でも、一年生の教室に向いて、一年生の活動を手伝ったり、一年生と一緒に活動したりと、優しく温かい姿がある。六年生が優しい学校は全校が優しくなり、六年生が一生懸命な学校は元氣な学校になる。

さらに、五年生も高学年の仲間入りをし、六年生とともに全校のリーダーとしての役割を担おうとしている。そして、四年生、三年生、二年生、一年生は、六年生や五年生の姿を見て、自分もあんな風になりたいとまねをするようになる。ここに、学校生活での子供たちの成長がある。

こうした成長を願い、今年度も「城南っ子憲章」を学校生活の柱として、子どもたちがひとつでも多くのことができるようにしていきたい。

- いつも笑顔で元氣なあいさつをします。
- 真面目で、どんなことにも精いっぱい取り組みます。
- 仲間とともに、協力する喜びを大切にします。
- 自然や地域にふれ、ありがとうの心をいつも大切にします。
- 自分のよさをみつけ、みんなのために役立っています。

保護者の皆様、学区の皆様、今年度もご理解とご協力、そしてご支援をよろしくお願ひします。

■ぴかぴかの新1年生88名

ぴかぴかの1年生が城南小学校の仲間入りをしました。これからが楽しみです。

